

総合開発計画 策定特別委員会

御前崎市総合計画策定に

関する最終提言書を!!

自立と市民協働

きらり輝く 御前崎

去る平成16年4月30日の第1回御前崎市議会において設置された総合開発計画策定特別委員会は、平成17年6月23日における市長への中間提言以降、平成17年10月31日まで、御前崎市の将来あるべき方向性、課題等、総合計画策定に関する調査研究を行ってきた。当委員会においては、旧2町の第3次総合計画、新市建設計画を踏まえた上で、御前崎市総合計画の策定に当たり、「健康・福祉」「教育全般」「環境」「安全」について、平成17年11月28日提言書を提出致しました。

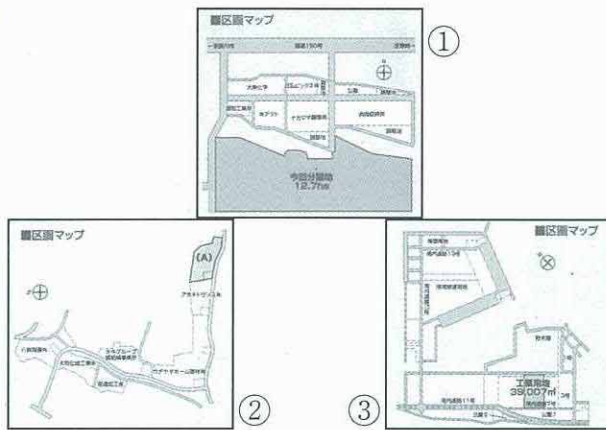
企業誘致に向けての現地視察

平成17年10月31日

視察地

- ① 池新田工業団地
- ② 白羽工業団地
- ③ 御前崎港工業団地
- ④ 北部地域工業団地

適地調査区域
比木地区・新野地区



原子力対策 特別委員会

プルサーマルについて経済産業省・資源エネルギー庁を訪問

●全国のプルサーマルを巡る

最近の動向・安全性について

野口大臣官房参事官
畑中原子力広報官

全国9電力会社・日本原子力発電(株)等の動向について国より説明を受けた。一番進んでいる九州電力・玄海3号機は国の原子炉設置変更許可は出ているが、地元の「事前了解」が得られていない。

四国電力は伊方3号で進んでいるが、九州電力より約半年遅れている。国としては、エネルギー基本計画並びに原子力政策大綱により当面プルサーマルを着実に推進する。

●プルサーマルの安全性について

青山原子力安全・保安院審議官
佐藤原子力発電安全審査課長
安全性の説明については設置変更許可が出ている玄海原子力3号機の例で説明を受けた。浜岡4号機については原子炉設置変更申請が提出されてから審査する。国策であるので、国は広報活動について前面に立って進めてもらいたいと要望をした。

福島県大熊町へプルサーマル計画・原子力発電に関連する調査研究

東京電力・福島第一原子力発電所は大熊町と双葉町にまたがって設置されている。平成10年に大熊町は日本で最初にプルサーマル計画の事前了解をした町であり、その当時の説明を受けた。